

東寺名宝展

Kyoto Tô-ji Temple Special Exhibition

60

東寺宝物館
開館60周年記念



— 国宝十二天屏風と灌頂 —



3月20日(木・祝) → 5月25日(日)

2025年春期特別公開

東寺【教王護国寺】宝物館

開館時間=午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
会期中無休

拝観料=大人600円 中学生以下300円

協賛=公益社団法人京都市観光協会・京都仏教会

後援=京都市

<http://www.toji.or.jp>





●十二天屏風 羅刹天
鎌倉時代 [後期展示]



水天



風天



毘沙門天



地天



月天



○弘法大師行状絵巻 巻11 東寺灌頂 南北朝時代 [前期展示]

東寺名宝展 60

Kyoto Tō-ji Temple Special Exhibition

東寺宝物館
開館60周年記念



東寺は密教美術の宝庫であり、多くの寺宝を所蔵しています。また、国宝や重要文化財指定の宝物だけでも約二万五千点にのぼります。東寺では、戦後昭和32年(1957)に文化財総合調査が行われました。その際、重要な数々の宝物が確認され、これを機に文化財保護の声が高まりました。そこで、収蔵庫を建設することとなり、宝物館(収蔵庫)は、昭和38年(1963)に完成し、昭和40年(1965)に開館しました。そして、今年令和7年(2025)に開館60周年を迎えました。宝物館は、開館以来、春秋二期にわたって寺宝を特別公開し、昭和59年(1984)の弘法大師1150年遠忌や平成7年(1995)の東寺創建1200記念法会などの特別記念行事にさいして特別展を行い、寺宝の調査や研究を行ってきました。また、東寺では多くの仏画・仏像・工芸品・古文書典籍類や、建物の修理、史跡整備などの数々の修理事業を行い、宝物館ではその修理における成果や完成記念の特別展を開催しました。

本展では今年が宝物館開館60周年にあたるのを記念して、名宝展を春期と秋期の二期にわけて行います。春期は東寺の寺宝の中から、国宝十二天屏風と灌頂にかんする記録を公開します。この特別展を機に東寺千二百年の寺宝に触れていただければ幸いです。

*第64回東寺宝物館公開文化講座「国宝十二天屏風と灌頂」

日時/4月19日(土) 13:30-14:30 講師/新見康子(東寺文化財保護課長)
場所/本坊客殿(13:00より本坊門前にて受付) 参加費/無料 定員/50名

*第65回東寺宝物館公開文化講座「法話 三帰依文~人身受け難し」

日時/4月27日(日) 13:30-14:30 講師/山田忍良(東寺教学部長)
場所/本坊客殿(13:00より本坊門前にて受付) 参加費/無料 定員/50名

*第21回東寺見学会「東寺灌頂院をめぐる」

日時/4月27日(日) 10:00-11:00 参加費/無料 定員/30名

※文化講座と見学会は、電話または葉書で東寺宝物館までお申し込み下さい。
宝物館チケット売場でも受け付けています。定員になり次第、受付を終了します。

※期間中、一部展示替えがございますので、ご了承下さい。

前期/3月20日(木・祝)~4月21日(月) 後期/4月22日(火)~5月25日(日)

※国宝十二天屏風の展示は以下の通りです。

前期/日天、梵天、伊舎那天、帝釈天、火天、娑摩天 後期/羅刹天、水天、風天、毘沙門天、地天、月天

— 国宝十二天屏風と灌頂 —



○地藏菩薩立像 平安時代

●兜跋毘沙門天立像 唐時代



交通案内
■JR[京都駅]八条口から徒歩15分
■近鉄[東寺駅]から徒歩10分
■京都市バス「東寺東門前」から徒歩2分

東寺【教王護国寺】宝物館

〒601-8473 京都市南区九条町1番地
TEL.075-691-3325 FAX.075-671-9191
http://www.toji.or.jp